科目ナンバリング	U-LAS70 10001 SJ50						
授業科目名 <英訳>	ILASセミナー ：ブータンにおける暮しと健康 ILAS Seminar : Livelihoods and health in Bhutan			担当者所属職名・氏名	東南アジア地域研究研究所 准教授　坂本　龍太		
群	少人数群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・前期	受講定員(1回生定員)	6 (6) 人	配当学年	1回生	対象学生	全学向
曜時限	火2	教室	東南アジア地域研究研究所　東棟202号室 (医・薬・病院構内)			使用言語	日本語
キーワード	ブータン / 健康 / 生活の質						

[授業の概要・目的]

ブータン王国における人々の暮らしを学びながら我々自身の暮らしを見直すことがこの授業のテーマである。ブータン王国について見聞きした人の多くの日本人がブータンに懐かしさを覚えるのはなぜだろうか。ブータン王国の暮らしを学び、我々の社会が得てきたもの、失ったものを考え、未来に向かって我々が歩むべき道を学生とともに模索していきたい。

[到達目標]

ブータンの暮らしの実情を部分的に理解するとともに自ら課題を決めて発表を行うことにより自主的に課題を見つけ、それを表現する能力を養う。

[授業計画と内容]

以下のような課題について1課題あたり1～2週の授業をする予定である。

1. ブータンについての紹介
2. 京都大学とブータンのつながり
3. 国民総幸福
4. ブータンの保健行政
5. カリン診療所の生活
6. 高齢者健診
7. ブータンとの友好
8. 人のしあわせ

授業はフィードバックを含め全15回で行われる。

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

平常点やレポート。詳しくは授業中に説明する。

[教科書]

使用しない

ILASセミナー ：ブータンにおける暮しと健康(2)へ続く↓↓↓

ILASセミナー ：ブータンにおける暮しと健康(2)

[参考書等]

（参考書）
坂本龍太 『ブータンの小さな診療所』（ナカニシヤ出版）ISBN:978-4-7795-0897-4

[授業外学修（予習・復習）等]

授業中に感じた疑問や課題を大切にして、それに関することについて調べたり、自分自身の頭でよく考える。

[その他（オフィスアワー等）]

課題発表の形態は自由であり、PCを持っている必要はありません。